

お届け内容

- 本体 1台
- フラッシュチューブ(接続済み) 1個
- モデリングランプ 1個
- 18cm標準リフレクター 1個
- 3.5mm シンクロコード4m 1本
- 専用チューブ保護カバー 1個



お届け内容

各部名称・機能



- | | | |
|-------------------|---------------------|------------------|
| 1) フラッシュチューブ | 7) アンブレラ芯用穴 | 13) スレープ受光部 |
| 2) モデリングランプ | 8) TRS用受信機アンテナ | 14) スレープ設定ボタン |
| 3) リフレクター受け部 | 9) プザーボタン | 15) 無線チャンネル設定ボタン |
| 4) アクセサリーロック解除レバー | 10) 電源スイッチ | 16) 発光ボタン |
| 5) アンブレラロックネジ | 11) 電源コード差込口 | 17) モデリングランプスイッチ |
| 6) スタンドロックネジ | 12) 3.5mmシンクロコード差込口 | 18) 調光・表示調整 |

スペック

ガイドナンバー(GN)	45 (18cmリフレクター、ISO100、1mダイレクト)
リサイクリングタイム(秒)	0.3-1.3秒
調光範囲	6 f-stop 1/1~1/32、1/10ステップで調光可能
充電完了表示	液晶/プザー
閃光時間(t=0.5)	1/2000s
色温度	5500°K ±200°K
モデリングランプ	150W G9.5 AC100V
モデリングランプ仕様	消灯/100%点灯/出力連動
スタンド接続部	16mmメス (15mmオスタボ仕様のスタンドをご利用ください)
アクセサリマウント	Bowens Sタイプマウント
対応アンブレラ	芯径8mmまでのアンブレラ
同調方式	フォトセル/2.4GHz専用無線機/シンクロケーブル
シンクロ仕様	最高同調スピード: 1/250秒 同調電圧: DC 6V
電源	AC100V 50/60Hz 10AFuse
重量 (Kg)	1.5
寸法(mm)	φ124×216

△ 利用可能なカメラについて

シンクロコードの利用にはカメラ側にシンクロ端子が備わっている必要があります。シンクロ端子が無い場合、カメラ側のシンクロ端子を保護の為使いたくない場合は、ホットシューアダプタ(ホットシューからシンクロ端子を露出させるアクセサリ)をご用意いただくか、別途無線機器をご利用ください。

ソニー/ミノルタのカメラはホットシューが独自形状の為、無線機器のご利用には別途変換アクセサリで他社と同様のホットシューにしていた必要があります。

シンクロ端子



セッティング

起動まで

- ① ライトスタンドに固定。6番ネジを締める。
スタンドは15mmオスタボ仕様のスタンドをご利用下さい
- ② モデリングランプを差し込む
- ③ 電源コードを接続。
- ④ リフレクター、ソフトボックス等を接続。
- ⑤ 電源 (10番) スイッチを入れ、出力等を設定。
必要に応じ、無線やモデリングランプの設定をして下さい。



リフレクター、ソフトボックスの装着方法



リフレクターの突起(又はソフトボックスのスピードリングの突起)と、3番のストロボ受け部の溝を合わせて挿入。

アクセサリを向かって右方向に「カチッ」と音がするまで回転させる。

ソフトボックスは2名で取り付けると安全です。発光管の破損などに十分注意してください。詳しい組立方法は、当社ソフトボックスの売り場をご参照下さい。 <http://store.omnivas.jp/?pid=78192736>

アンブレラの装着



リフレクターの穴とストロボの7番穴が同じ位置になるようにリフレクターをセット。

開いた傘を用意し、リフレクターの穴と7番の穴に挿入。5番ネジを優しく締めて固定。

Vバージョンは雲台形状が異なっておりますが基本操作は同一です。

操作方法・注意点

【シンクロ】

付属のシンクロコード、又は別売りのTRS-Vを利用します。

【スレープモード】

他のストロボの発光に同調させたい場合、スレープ設定ボタン(14番) ボタンで本機能を有効にします。

【モデリングランプ】

モデリングランプボタン(17番)を1回押すと、出力連動モードで点灯。2回押すと常時フル点灯。3回押すと消灯します。

【充電完了音】

9番のボタンで充電完了音の入切ができます。

【無線機能】

無線チャンネル設定ボタン(15番)を長押しすると有効になります。チャンネル設定は本機能の有効無効にかかわらず、15番ボタンを短く押すことでチャンネル設定モードになります。調光ボタン(18番)で変更します。

※本機能は別売りの「TRS-V 2.4GHz 無線送信機」でお使いいただけます。

【液晶表示】

通常は現在出力値(1から6までの数字を0.1刻み)で表示します。無線チャンネル設定ボタン(15番)を短く押したときは、無線のチャンネルが00から15まで表示されるようになり、18番ボタンで数値を変更可能になります。

シンクロコードの接続



ストロボにシンクロコードのミニジャック、シンクロ端子にシンクロコードのPC端子を差し込む。

※カメラ本体の端子保護の為、ホットシューアダプタの利用をおすすめしています。(破損時保証対象外)
※カメラ側は少しくきつめに設計しておりますので、抜き差しはゆっくりと、深く差し込み過ぎないようにしてください。

ご利用上の注意

◆直射日光が当たる場所、熱い場所、冷たい場所、湿気や水分が多い場所での運用は絶対におやめください◆無償保証期間は1年間です◆製品の分解・改造は危険ですので絶対におやめください◆分解・改造などの跡がある個体はいかなる理由でも保障の対象外となります◆当機を布等で覆うことはおやめください◆排熱口をふさがらないでください◆各部のネジは締めすぎないようにご注意ください。ネジが破損する場合があります◆小さいお子様の手の届かない環境で運用してください◆モデリングランプやフラッシュチューブは素手で触らないでください◆使用後は大変熱くなっています。冷ましてから保管収納してください◆ソフトボックスをご使用の際は熱対策にご留意ください◆ご使用方法や環境次第ではスペック通りの性能が引き出せない場合がございます◆無償保証期間は当製品の耐久性を保証するものではありませんのでご了承ください。